

決算説明資料

2019年3月期 第3四半期

代表取締役社長 長谷川 聡

2019年2月14日

© 2019 Ubiquitous AI Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous AI Corporation makes no warranties, express or implied, in this summary.



Index

- 第3四半期業績の概要
- セグメント及び製品分野別動向と取り組み
- トピックス

第3四半期 業績の概要

第3四半期（累計期間）の概況

■ 業績

- 4Q 予定案件の前倒し獲得、及びロイヤルティ売上の増加により前年を上回って推移
 - 連結売上高：1,682百万円（前年比7.9%増）
 - 連結営業利益：33百万円（黒字化）

■ セグメント別概況

- **コネクティビティ&セキュリティ事業**
 - 主に受託開発案件の減少により、売上は前年を下回って進捗
- **組込みソフトウェア事業**
 - 車載機器及び民生電子機器関連の既存顧客からのロイヤルティ売上が前年を上回って進捗
- **ソフトウェアディストリビューション事業**
 - 通信関連製品の前倒し売上、既存顧客のライセンスを中心に前年を上回って進捗
- **ソフトウェアサービス事業**
 - コンテンツライセンスが堅調、ほぼ前年並みに進捗

連結損益計算書

単位：百万円

	前年同期	2019/3期 (第3四半期)	増減
売上高	1,559	1,682	122
売上原価	811	828	16
売上総利益	747	853	105
販管費	860	819	△40
営業利益	△112	33	146
営業外損益	40	24	△15
経常利益	△71	58	130
特別損益	△0	△0	0
法人税等	42	40	△1
四半期純利益	△115	17	132

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

連結貸借対照表（資産の部）

単位：百万円

	2018/3月末	2018/12月末	増減
現金・預金	954	1,221	266
受取手形・売掛金	685	399	△286
有価証券	400	300	△100
棚卸資産	14	70	55
前払費用	60	57	△2
その他流動資産	48	151	102
流動資産	2,163	2,200	36
のれん	736	579	△157
その他固定資産	383	213	△170
固定資産	1,120	792	△327
資産合計	3,284	2,992	△291

連結貸借対照表（負債・純資産の部）

単位：百万円

	2018/3月末	2018/12月末	増減
買掛金	185	76	△108
未払金	74	26	△48
前受金	100	90	△10
その他流動負債	172	38	△134
流動負債	533	231	△302
固定負債	101	80	△21
資本金	1,470	1,481	10
資本剰余金	1,440	1,451	10
利益剰余金	△300	△283	17
その他純資産	37	30	△6
純資産	2,648	2,680	32
負債・純資産合計	3,284	2,992	△291

通期業績予想（連結）に対する進捗

単位：百万円

	通期修正 業績予想	第3四半期 実績	進捗率（%）
売上高	2,362	1,688	71.2
営業利益	4	33	847.0
経常利益	21	58	278.6
純利益	△29	17	—

セグメント及び製品分野別 動向と取り組み

セグメント及び製品分野別の売上高

単位：百万円

セグメント	分野	前年同期 (連結)	2019/3期 第3四半期 (連結)	増減率
コネクティビティ&セキュリティ事業		233	143	△38.4%
組込みソフトウェア 事業	デ ー タ ベ ー ス	75	65	△12.9%
	高 速 起 動	183	243	32.2%
	小 計	259	308	19.1%
ソフトウェア ディストリビューション事業		811	939	15.8%
ソフトウェア サービス事業		255	290	13.7%
合計		1,559	1,682	7.9%

セグメント別売上及び利益

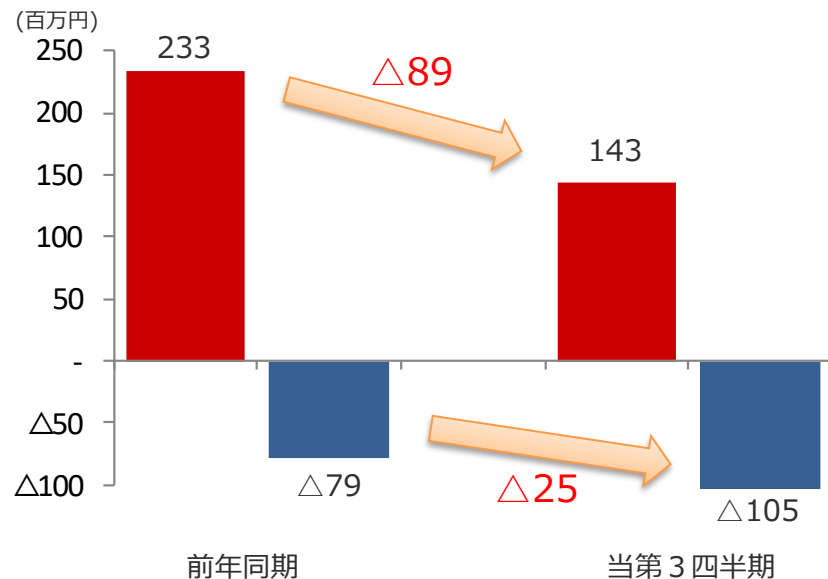
単位：百万円

		前年同期 (連 結)	2019/3期 第3四半期 (連 結)	増 減 額
コネクティビティ & セキュリティ事業	売 上 高	233	143	△89
	セグメント利益	△79	△ 105	△25
組込みソフトウェア 事業	売 上 高	259	308	49
	セグメント利益	72	93	21
ソフトウェア ディストリビューション 事業	売 上 高	811	939	128
	セグメント利益	※1△65	※1 17	83
ソフトウェアサービス 事業	売 上 高	255	290	34
	セグメント利益	※2△15	※2 27	43

※1 旧株式会社エーアイコーポレーションの株式取得に関して生じたのれんの償却額 79百万円を含めております。

※2 株式会社エイムの株式取得に関して生じたのれんの償却額77百万円を含めております。

コネクティビティ&セキュリティ事業

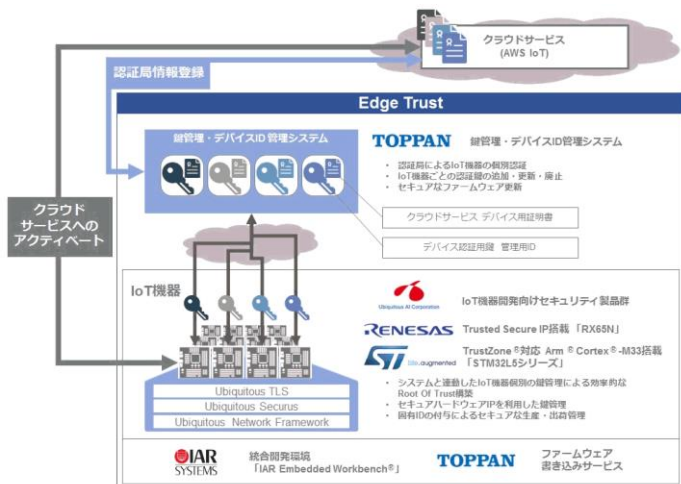


■ 当四半期概況

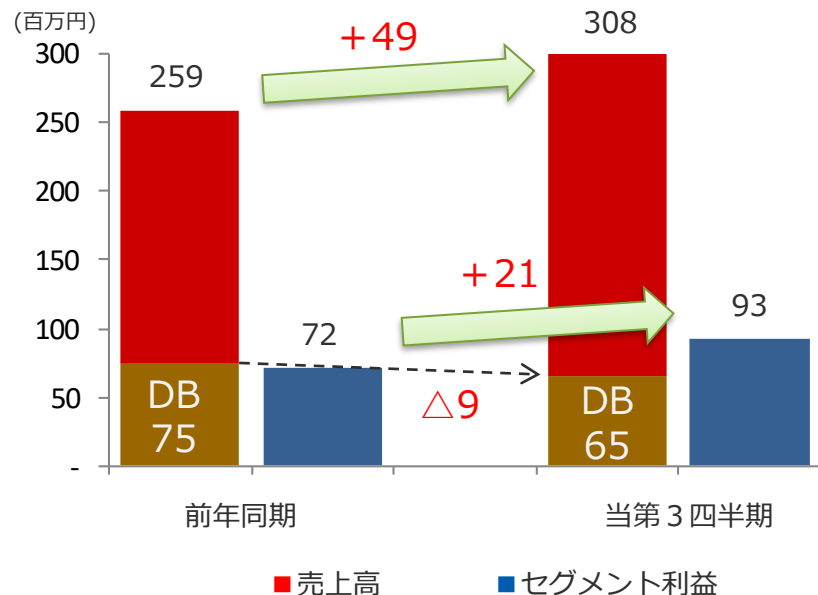
- スマート家電向け半導体製品への「Ubiquitous Network Framework」等に関する開発ライセンスおよび受託開発の一部納品による売上計上
- 既存顧客からのロイヤルティ収益および受注済案件の受託開発等に関する売上

■ 取組方向性

- 新製品「Edge Trust」によるIoTセキュリティ分野での事業展開の加速：半導体/半導体部品メーカー、販社との連携強化、ソリューション提供による拡販展開
- ディストリビューション事業取扱い製品、パートナーとの開発連携によるネットワーク、セキュリティを中心とした製品ラインナップの強化・充実
- 車載、産業、その他IoT市場に向けたセキュリティ関連製品の拡販活動



データベース関連

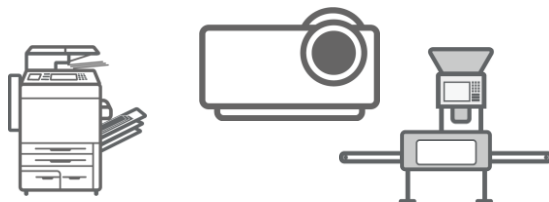


当四半期概況

- 産業機器などの既存顧客からのロイヤルティ売上を計上

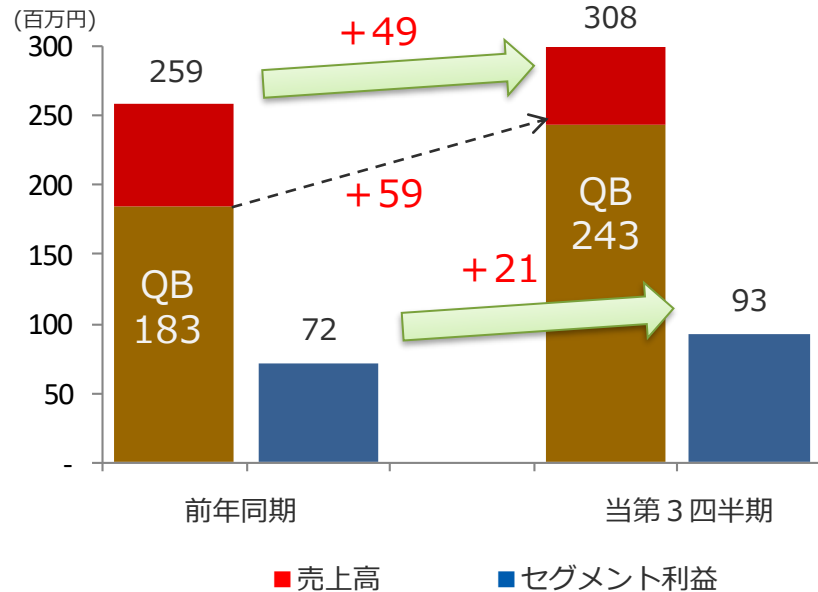
取組方向性

- 既存顧客のサポートによる安定収益の確保
- 車載機器、OA機器、検査機器、産業機器などに向けた拡販



※グラフは組込みソフトウェア事業全体の売上・利益と、データベース関連のみの売上となります。

組込みソフトウェア事業 高速起動関連



■ 当四半期概況

- 車載機器関連の既存顧客からのロイヤルティ売上、契約時一時金および受託開発が堅調に推移、海外民生機器新製品の出荷好調によりロイヤルティ売上に貢献
- 車載関連機器等、複数社との間で大・中規模案件の研究開発、及び商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続
- 車載機器向けに加えて、医療機器や産業機器の案件獲得や評価など、新規案件対応も進める

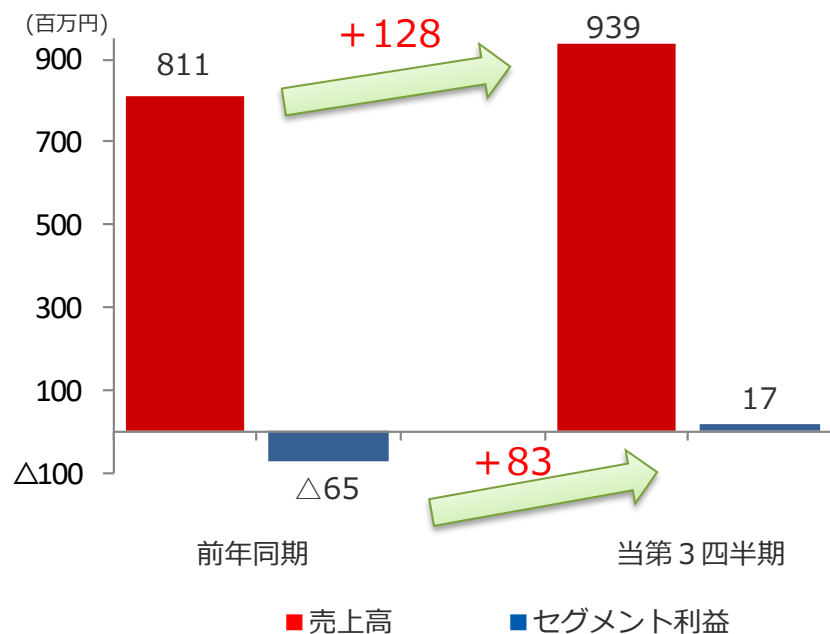
■ 取組方向性

- Tuxera社との協業により海外顧客の拡販を強化
- 電源断対応ファイルシステムや仮想化技術、セキュアブートなどの機能組み合わせなど付加価値の高いソリューション化、クロスセルを推進
- 次世代技術の早期対応開発の継続



※グラフは組込みソフトウェア事業全体の売上・利益と、高速起動関連のみの売上となります。

ソフトウェア ディストリビューション事業



■ 当四半期概況

- ワイヤレス製品：デジタルイメージング、車載機器を中心に「Blue SDK」*1のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上
- BIOS製品：OA/FA機器を中心に「Insyde H2O」*2のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上
- 品質向上支援ツール製品：車載機器、医療機器等の既存顧客から「CodeSonar」*3やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピート売上及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上を計上、また、複数の新規顧客との間で「CoDriver」*4の契約時一時金等の売上を計上
- その他、多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からの契約時一時金、ロイヤルティ売上等を計上

■ 取組方向性

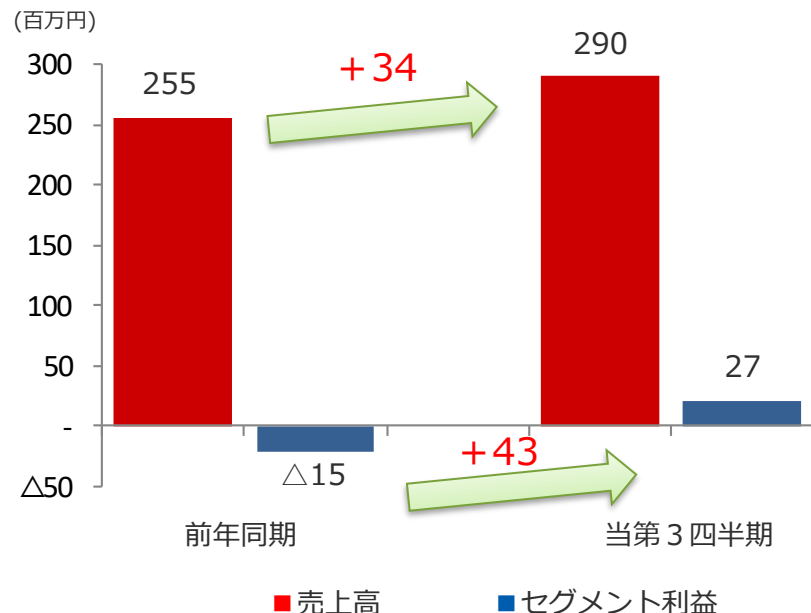
- 訴求力のある新規取扱い製品を拡充し、売上げ・利益の拡大を図る
- 年間利用ライセンス契約により収益安定貢献の高いソフトウェア品質向上支援等のツール製品を重点的に販売促進
- 成長途上で付加価値の高い商材や、自社のエンジニア能力を活かしたコラボレーションサービスの取り扱いを新規に開発

*1 BlueSDK: Bluetoothプロトコルスタック

*2 Insyde H2O: 「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS

*3 CodeSonar: ソフトウェアの動作不具合、脆弱性をソースコードのコンパイル時に静的解析し、バグを検出するツール

*4 CoDriver: ドライバモニタリングシステム



■ 当四半期概況

- 既存顧客との各種受託開発売上を計上
- 車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上

■ 取組方向性

- 米Gracenote社との密な連携による既存収益の継続的な確保と、協業提案による新たな取り組み
- 既存顧客・パートナー案件に加え、グループの製品・顧客関連のエンジニアリングサービス案件を軸に、グループ全体での売上シナジー実現



YOMIデータの活用例：アーティスト名ソート

アーティスト表記	YOMI
さだまさし	サタマサシ
サザンオールスターズ	サザンオールスターズ
L'Arc-en-Ciel	ラルクアンシエル
松任谷由実	マツトウユミ

アーティスト表記でソート		YOMIでソート	
ソート順位	アーティスト表記	ソート順位	YOMI
1	L'Arc-en-Ciel	1	サザンオールスターズ
2	サザンオールスターズ	2	さだまさし
3	さだまさし	3	松任谷由実
4	松任谷由実	4	L'Arc-en-Ciel

トピックス

代表取締役及び役員の異動

2018/12/17開催の取締役会において決議

■ 異動の理由

- 当社代表取締役長である佐野 勝大は、2013年11月の就任以来、経営改革に取り組み、業容拡大と収益改善を実現
- 更なる成長に向けた検討を行う中で、経営体制の見直しを行うこととした
- 次年度に向けて、早期から新体制でスタートすることが好ましいと判断
- 常務取締役である長谷川聡を代表取締役社長に選任

■ 代表取締役の異動

新役職名	氏名（ふりがな）	旧役職名
代表取締役社長	長谷川 聡 （はせがわ さとし）	常務取締役管理本部長
取締役	佐野 勝大 （さの まさひろ）	代表取締役社長

■ その他の役員の異動

新役職名	氏名（ふりがな）	旧役職名
常務取締役	井上 光司 （いのうえ こうじ）	取締役

■ 異動日

- 2019年1月1日

■ 代表取締役の略歴等

- 生年月日 : 1967年10月12日生
- 略歴 : 1990年4月 ダイヤモンドファクター株式会社(現 三菱UFJファクター株式会社)入社
1996年1月 株式会社ジャストシステム入社
1999年6月 株式会社デジオン入社
2002年4月 同社取締役
2007年4月 同社執行役員
2008年4月 株式会社オプティム入社 セールス&マーケティングディレクター
2008年9月 当社入社 第二事業部ディレクター
2009年2月 当社事業本部 事業企画部長
2009年12月 当社事業本部 副事業本部長 兼 事業企画部長
2011年4月 当社営業マーケティング本部 副本部長 兼 ビジネス開発部長
2012年10月 当社営業マーケティング本部 副本部長 兼 スマートソリューション事業部長
2013年12月 当社執行役員 スマートソリューション事業部長
2014年4月 当社執行役員 事業本部長
2014年6月 当社取締役 事業本部長
2016年6月 当社常務取締役(現任)
- 所有株式数 : 7,256株

Tuxera社と提携

■ 「車載器マーケット向けコールドブート*高速起動ソリューションを世界展開」を発表

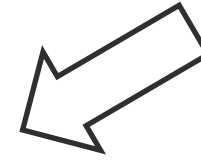
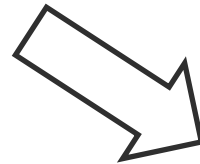
- ストレージソフトウェアおよびネットワーク技術の世界的リーダーであるTuxera Inc.（本社：Finland）と提携
- 世界の自動車システムに、高速でのコールドブート ソリューションを提供
- 同社の取扱ソフトウェア製品として、Ubiquitous QuickBoot by Tuxeraを提供開始



Ubiquitous
QuickBoot



- エンジニアリング
- ファイルシステム他



Value Added

Ubiquitous QuickBoot by Tuxera



IVI、クラスタ、ADAS、EDR

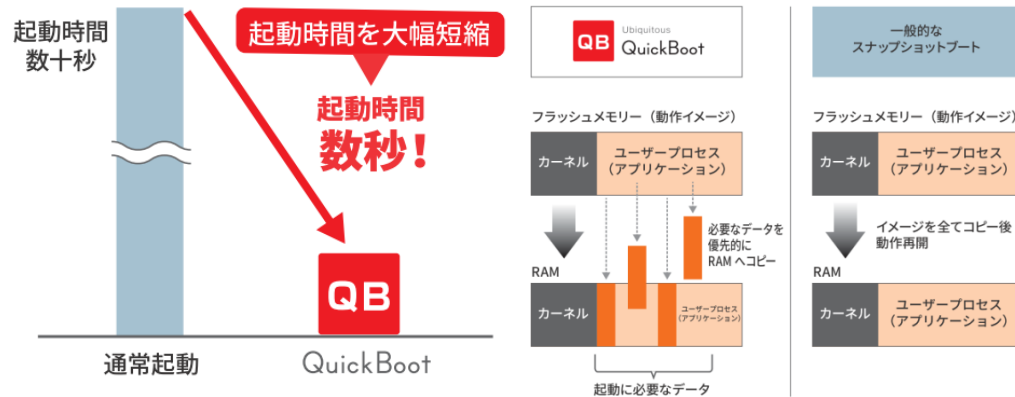
車載器マーケット向けに
世界展開

*コールドブート:電源が完全に切れた状態から起動すること

「Ubiquitous QuickBoot」 累計出荷数 2,000万本を突破！

■ 製品概要

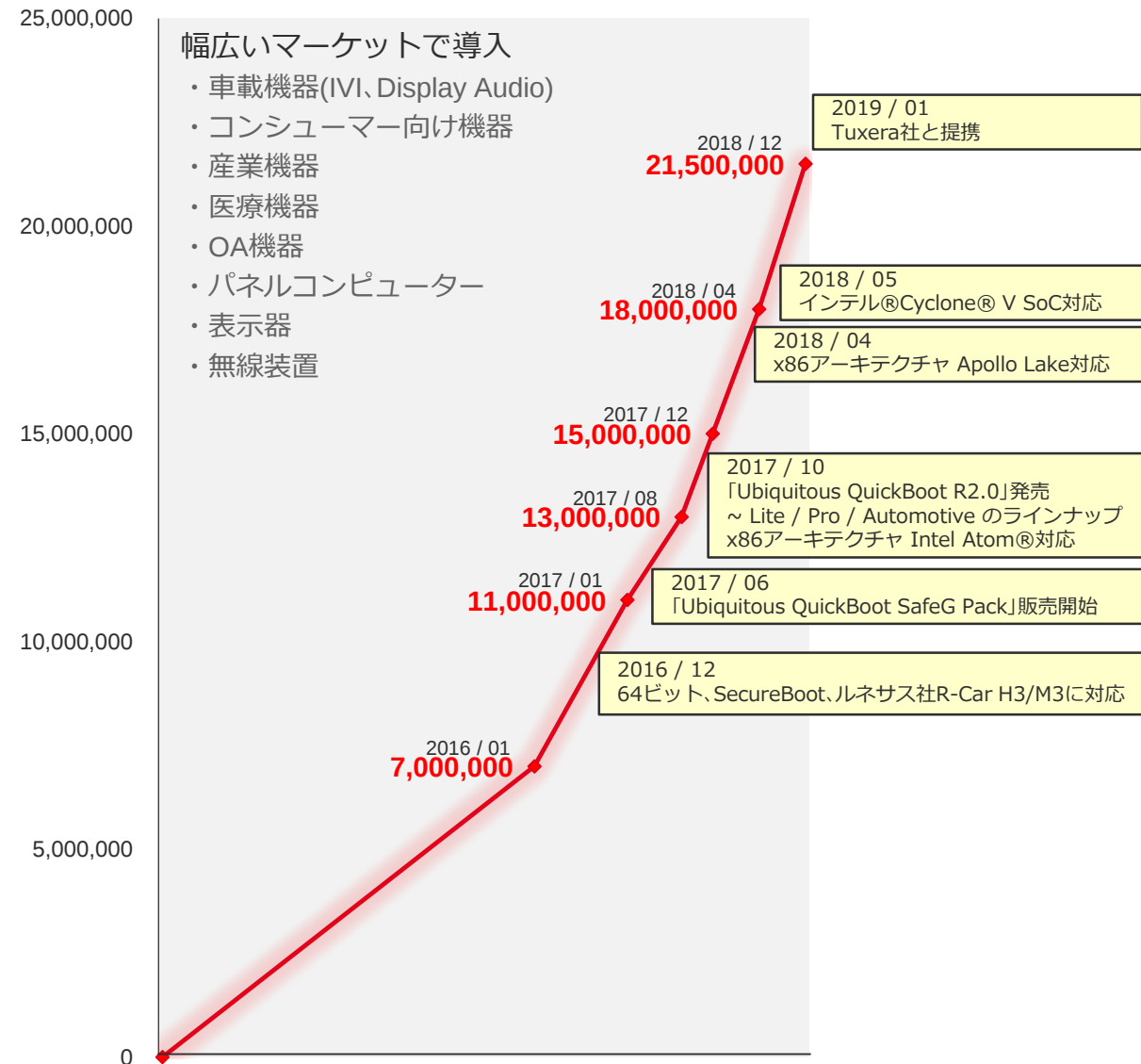
- 「Ubiquitous QuickBoot」は、当社が独自に開発したシステムの高速起動ソリューション（※特許登録済）
- 顧客が開発する機器の起動時間を簡単に短縮し、省電力と共に快適なユーザーエクスペリエンスの実現を支援



■ 導入効果とアプリケーション例

導入効果	アプリケーション例
記録・監視など、各種処理をすばやく開始	監視カメラ デジカメ ドライブレコーダー
ユーザーの起動待ちストレスを軽減	カーナビ テレビ パソコン、各種操作車
すぐ起動できるから、待機電力ゼロでの運用が可能	モバイルルーター 電子ブック 複合機、プリンタ
製品検査時の1台あたり検査時間短縮で生産性向上	検査治具 製品の生産

■ 累積ライセンス数の遷移



Appendix

2019年3月期 第3四半期 開示一覧

発表日		プレスリリース
第3四半期	10月 3日	■ ユビキタスAIコーポレーション、Real Time Logic社と日本総代理店契約を締結 ～WebDAV、WebSocketまでセキュアなコネクションで利用できる組み込み用アプリケーションサーバー開発ツールの販売を開始～
	10月11日	■ ユビキタスAIコーポレーション、Allegro Software社と販売代理店契約を締結、組み込み用XMLツール「RomXML AE™」の販売を開始
	10月17日	■ ドライバーモニタリングシステムソフトウェア「CoDriver」、ルネサス社の高性能車載半導体「R-Carファミリ」に対応 ～車載SoCシェアでトップクラスのR-Car上で自動運転時代の高度なドライバー/パッセンジャーの状態監視を実現～
	10月24日	■ ユビキタスAIコーポレーションと米国Beyond Security社、IoT機器の脆弱性・セキュリティ検証のための新ツールの共同開発に合意 ～擬似的にIoT機器、車載機器へのサイバー攻撃シナリオを作成、機器メーカーが自社で対象機器の防御力を確認可能に～
	11月12日	■ ユビキタスAIコーポレーションと凸版印刷、セキュアなIoTサービスを実現する「Edge Trust」を2019年3月より提供 ～半導体のハードウェアセキュアIPを活用した機器の秘匿情報保護とクラウドサービスとの連携機能で安全性の高いサービスを構築可能に～
	12月17日	■ 代表取締役及び役員の異動に関するお知らせ
第4四半期 (参考)	1月 8日	■ ユビキタスAIコーポレーションとTuxera社が提携 ～IVI、クラスタ、ADAS、およびEDRソリューションの起動時間の改善を中心とし、世界の自動車システムに高速でのコールドブートソリューションを提供～
	2月 5日	■ ユビキタスAIコーポレーション、Linux/Android高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」累計出荷数 2,000万本を突破！ ～車載情報機器に加え、コンシューマー向け機器などで高速起動のニーズが拡大～

Connecting the Future



Ubiquitous AI Corporation